

# 総代や会員の皆様とともに、 さまざまな経営改善に取り組んでおります。

## 総代会制度

### 1. 総代会制度について

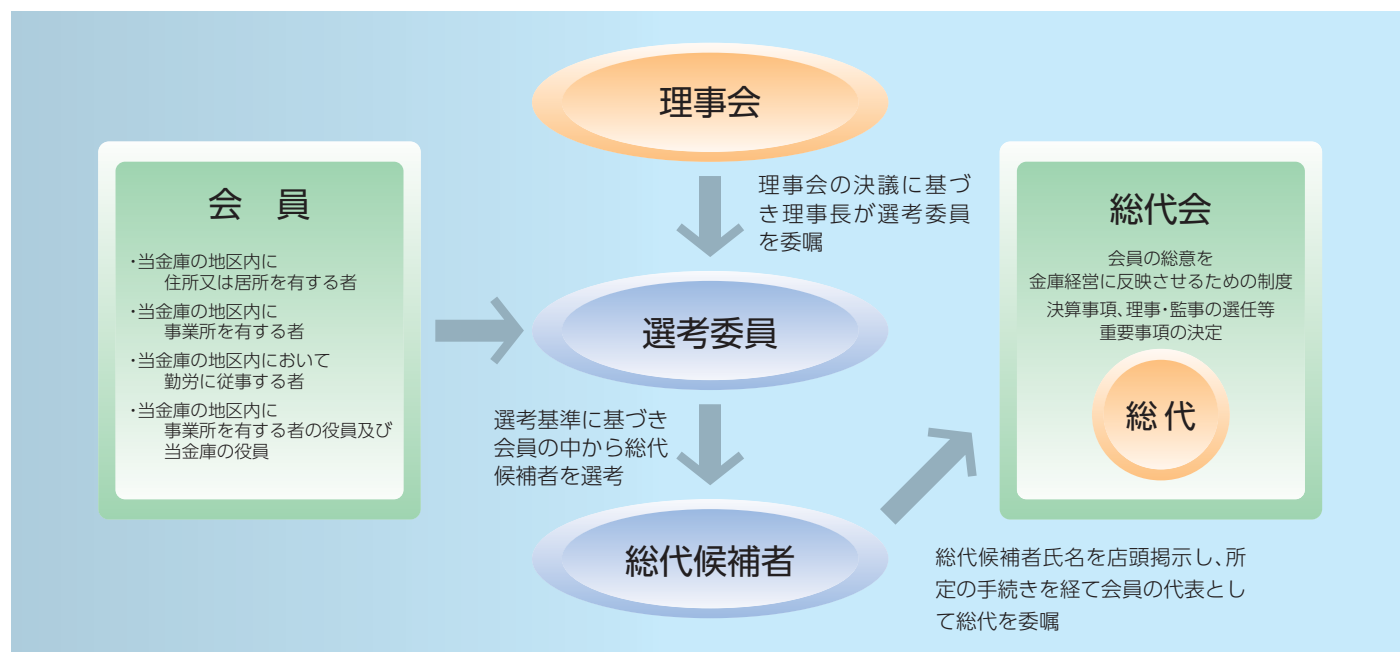
信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。

しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、総代懇談会や会員アンケートを実施するなど、総代や会員とのコミュニケーションを大切に、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

### 総代会は、会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。



### 2. 総代とその選任方法

#### (1) 総代の任期・定数

- 総代の任期は3年です。
  - 総代の定数は90人で、会員数に応じて各選任区域ごとに定められております。
- なお、平成23年7月11日現在の総代数は90人です。

#### (2) 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。

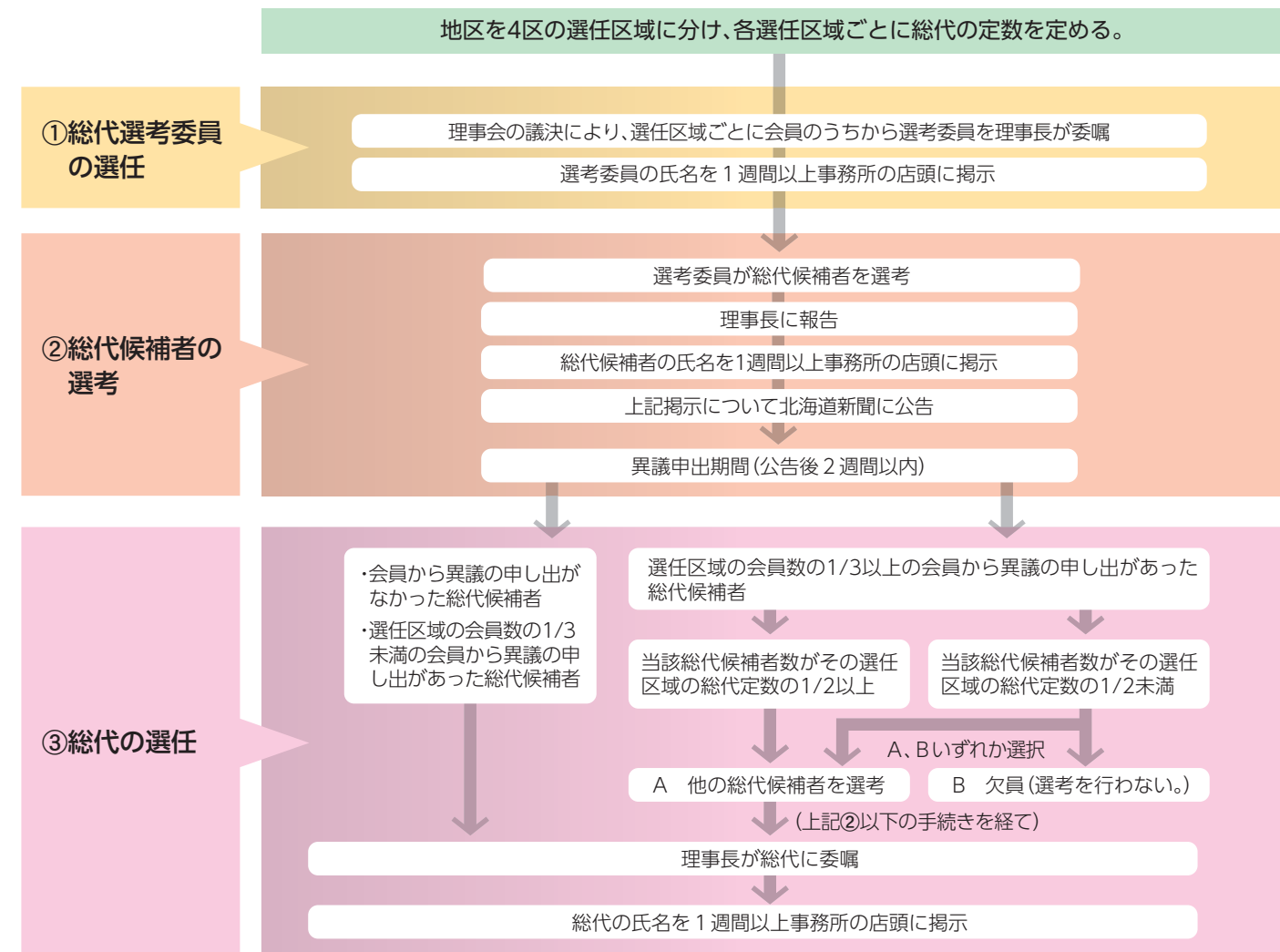
そこで総代の選考は、総代候補者選考基準(注)に基づき、次の3つの手続きを経て選任されます。

- ① 会員の中から総代選考委員を選任する。
- ② その総代選考委員が総代候補者を選考する。
- ③ その総代候補者を会員が信任する(異議があれば申し立てる)。

(注) 総代候補者選考基準

- ① 資格要件
  - ・ 当金庫の会員であること
- ② 適格要件
  - ・ 総代としてふさわしい見識を有している人
  - ・ 良識をもって正しい判断ができる人
  - ・ 人格にすぐれ、金庫の理念・使命を十分理解している人
  - ・ その他総代選考委員が適格と認めた人

### 総代が選任されるまでの手続きについて



### 3. 第60回通常総代会の決議事項

第60回通常総代会において、次の事項が決議され、それぞれ原案のとおり了承されました。

- ① 報告事項  
第61期業務報告、貸借対照表及び損益計算書の内容報告の件
- ② 決議事項  
第1号議案  
第61期剰余金処分案承認の件  
第2号議案  
定款変更の件  
第3号議案  
理事及び監事の任期満了に伴う選任の件  
第4号議案  
退任役員に対する退職慰労金贈呈の件

### 4. 総代の氏名等(敬称略・順不同)

(平成23年7月11日現在)

選任区域	人数	氏名																																											
第1区	5人	山口 和則	横田 伸夫	佐藤 正春	西川 敏行	高桑 香樹																																							
第2区	22人	佐藤 誠一	三澤 昌照	森谷 松雄	遠藤 昌法	毛利 強	嘉野 浩一	寺本 信市	中川 雅紀	福原 裕二	吉田 隆一	佐藤 修	諏訪間 栄治	林 省伍	長太 昭雄	塩崎 利明	荒井 祐二	佐藤 尹宣	十亀 清	田村 経一	藤井 俊治	出口 修	高木 勝正																						
第3区	19人	吉野 厚志	加賀屋 修	坂本 竣一	高橋 俊道	宇野 昇	石川 巖	佐々木 益弘	森 光典	湯本 吉夫	小林 正典	市田 清	工藤 行雄	丸尾 武	草薨 貢	永原 洋行	伊藤 信雄	石原 正勝	土屋 隆幸	加納 孝守																									
第4区	44人	成田 勝弘	佐々木 雅昭	丸尾 七政	中村 利之	茶木 義之	中澤 昌	乾 禧實	山口 正英	品田 康雄	東海林 強	吉川 紘	小柴 嘉夫	渡邊 政俊	井上 靖男	兼平 哲雄	伊藤 幸雄	伊藤 太一	島宗 慶太	遠藤 利秀	和田 修	益井 賢一	木内 一雄	舟山 賢一	佐野 和志	梅田 実	中野 廣志	橋本 政司	湯浅 正邦	谷口 彊	川口 昇	涌島 正成	梅本 韶男	前本 雅司	奥山 壽雄	豊嶋 京造	二坂 肇	伊東 義矩	山田 善昭	高橋 有司	大柳 輝明	山田 豊司	岸本 貴	松嶋 範人	中島 啓一